

データシート

VoIP/Mediaレポートパッケージ

VoIP/Mediaレポートパッケージは、Hammer xCentrix (エキセントリクス) 分析プラットフォーム上で機能する予め用意された優れたビジネスインテリジェンスレポート機能を提供します。Hammer xCentrixは、VoIPおよびMedia情報のCDRを保存し分析することで、下表にある、あらゆるディメンジョンとKPI情報の組み合わせによる包括的なレポートを提供します。

ディメンジョン(次元)	説明	VoIP	MEDIA
Source Number Prefix	発信番号における国番号とユーザが定義したプリフィックス	▲	●
Destination Number Prefix	着信番号における国番号とユーザが定義したプリフィックス	▲	●
Tags	定義したタグ情報(※注1)	▲	●
Carrier	キャリア名称	▲	●
Customer	顧客レポート用の個人もしくはグループ単位(法人加入者)	▲	●
Source IP Address	ネットワークノード情報(発IPアドレス)	▲	●
Destination IP Address	ネットワークノード情報(着IPアドレス)	▲	●
Time	通話開始時間(15分単位)	▲	●
Protocol Errors	複数プロトコル(例:SIP,SS7など)の発呼エラー理由表示	▲	●
Region	監視リージョン	▲	●
Source Tracked Entities	個人もしくは加入者グループ単位の発信者番号	▲	●
Destination Tracked Entities	個人もしくは加入者グループ単位の着信者番号	▲	●
Call Direction	電話の接続方向(例:加入者からキャリアへなど)	▲	●
Stream Direction	LegA(加入者からコア網へ)、LegB(コア網内)、LegC(コア網から他キャリア網へ)(※注2)		●
Media Payload (codec)	音声メディアのコーデック		●
Media Quality	MOS評価指標(非常に良い、良い、普通、悪い、非常に悪い)		●

注1) タグとはネットワーク情報を収集するプローブ装置 (Hammer XMS) において呼を分類する機能。

発/着IPアドレス、発/着電話番号などで呼を分類・管理することができます。

注2) Legは音声メディアのパス

特徴

日常業務や戦略方針決断のためのキーとなる情報を取得

顧客のサービストレンド、顧客クレーム、解約率、その他の把握

運用リソースを問題の発見自体ではなく、解決に集中することが可能

顧客と相互接続先パートナーとのSLA確認に利用可能

隠れたトレンドを一目瞭然に

パッケージ化されたレポートの利用により、開発時間の節約が可能

KPIとスライス&ダイス分析をパッケージ化

ユーザ個々の要求に短時間で対応可能

元となる大規模データベースのビューを容易に操作可能な、パワフルでビジュアルな分析ツール

100%WEBベース環境

個々のコール詳細については、元となるCDRデータにドリルダウン

新サービスと顧客を監視するために他ユーザとポータルにレポートを自動配信

既存Hammer XMSインフラから付加価値を取得



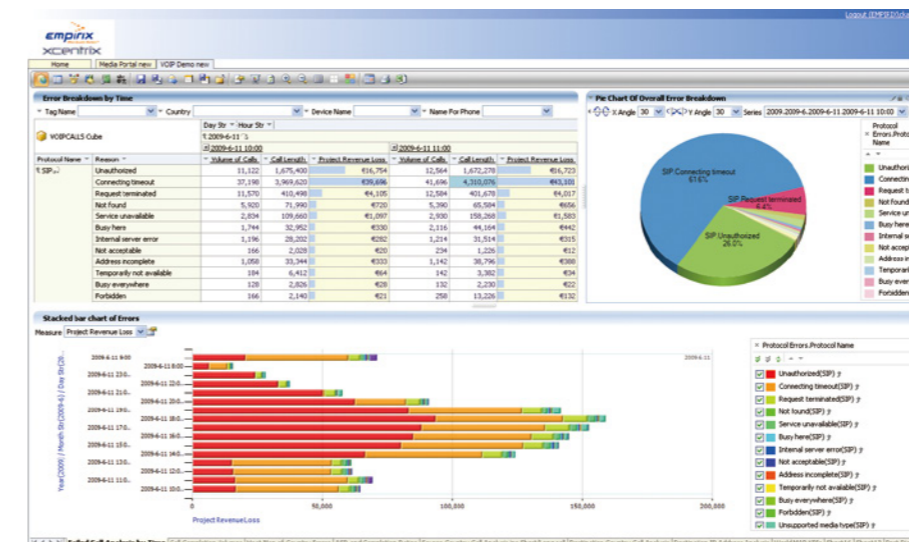
下記のKPIは次のディメンジョン経由で利用可能 (▲はVoIPキューブ経由、●はMEDIAキューブ経由)

ディメンジョン	Source Number Prefix	Dest Number Prefix	Tags	Source IP Address/Carrier	Dest IP Address/Carrier	Time	Protocol Errors	Region	Source Tracked Entity	Destination Tracked Entity	Direction	Media Payload	Media Quality
Call length	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
PDD	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Connect time	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Disconnect time	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Vol OK Calls	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Vol OK Calls Setup	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Vol Disconnect OK	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Vol Short Duration	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Vol Long Duration	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Vol Calls	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Min MOS Score	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
NER	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
ASR	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Av Call Length	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Av PDD	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Error Rate	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Error Rate Call Disconnect	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Error Rate Call Setup	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Average MIN MOS	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		
Total MOS	●	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●
Av MOS	●	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●
Packets Received	●	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●
Bytes Received	●	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●
Packets Lost	●	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●
Duplicate Packets	●	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●
Out of Seq Packets	●	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●
Min Jitter	●	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●
Max Jitter	●	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●
Max Jitter	●	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●
Av Jitter	●	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●

下記に記載のあるVoIP / Media標準レポートでは次のことが可能です。

- ・複数ディメンジョンエクスプローラによる表示とユーザによる操作
- ・Measurement追加による拡張
- ・電子メールで送信またはMS Excel形式で保存
- ・他のレポートやドキュメントにコピー
- ・他のユーザやポータルへの自動配信

レポート名	提供機能
Destination Number Call / Metrics	着信番号階層毎のASRとコールボリューム表示
Protocol Error by Carrier	キャリア毎の複数プロトコル不完了エラー内訳表示
Protocol Error by Dest network Element	着IPアドレスごとのプロトコルエラー内訳表示
Protocol Error by Src network Element	発IPアドレスごとのプロトコルエラー内訳表示
Protocol Error by Time	複数プロトコルを跨る発呼・切断プロトコルエラー内訳表示
Source Number Call Metrics	発信番号階層毎のASRとコールボリューム表示
Time Series of Carrier Metrics	キャリア毎の呼量、ASR、PDD、その他データの時系列プロット表示
Carrier Media Metrics	キャリアアドレス毎の様々なメディア品質測定指標(ジッター、MOS、受信バイト等)を時系列表示
Codec Media Metrics	コーデックタイプ毎の様々なメディア品質測定指標を時系列表示
Destination IP Media Metrics	着IPアドレス毎の様々なメディア品質測定指標(ジッター、MOS、受け取ったバイト等)を時系列表示
Destination Number Media Metrics	着信番号毎の様々なメディア品質測定指標(ジッター、MOS、受け取ったバイト等)を時系列表示
MOS Buckets by Time	MOS分布の時系列表示
Src IP Media Metrics	発IPアドレス毎の様々なメディア品質測定指標を時系列表示
Src Number Media Metrics	発信番号毎の様々なメディア品質測定指標を時系列表示
User Experience Report	平均MOS値をベースにした音声ユーザ体感品質の時系列表示



このレポートはコールエラー内訳の時系列表示です。ユーザはスクリーン上部のタグ名指定で更にスライジングでき、棒グラフや円グラフ等、多様なグラフにより容易に視覚化が可能。ユーザ操作によりダイナミックに値が更新できます。またメインビジュアルに表示される棒グラフはコールボリュームを一目で把握するのに役立ちます。